

●季語「雑煮」「雑煮餅」

- 1 おかわりを孫娘に所望す雑煮餅 MR
- 2 蘇る雑煮の味に母の笑み KT
- 3 雑煮食べふと思うのはガザキウ IK
- 4 餡入りの雑煮を食し幼き日 US
- 5 白味噌の多彩雑煮や里の味 MY
- 6 雑煮盛り以後の厨房全放棄 HY
- 7 我八十路椀に一つの雑煮餅 SM  
おせんぬはは
- 8 御膳塗り亡母を偲んで豆雑煮 AS
- 9 せめてもの雑煮さめたり独居なり KN
- 10 熊毛でも白味噌澄まし順に落ち着きし AT
- 11 三椀の雑煮かゆるや長者ぶり 蕪村
- 12 父の座に父居るごとく雑煮椀 角川春樹

●季語「今の季節で好きな言葉」

- 1 孫帰り凧揚げ遊ぶ寒風の空 KBY
- 2 遥かなる凍土に悼む戦やまず KN
- 3 心底に焔残りて除夜の鐘 US
- 4 初詣おみくじ「吉」にほくそ笑む KT
- 5 年の瀬に蕎麦挽く音の軽やかさ AS
- 6 初空や天神餅に長ぎ列 MY
- 7 生ゴミを美味いトマトへ冬仕込み HY
- 8 年賀状届かぬ訳を推し量り IK  
いつた
- 9 何時発つや一直線に冬鴈 SM
- 10 スマホ切り三ツ星くつきり視力よし AT
- 11 初打ちや陽にきらめいて霜柱 MR
- 12 粥草や葛飾舟の朝みどり 蕪村

●季語「好きな季節の言葉」

- 1 京都にパリにも踏まれて咲く菫 AT  
すみれ
- 2 年ごとの日記に記す桜陰 SM  
しるさくらかげ
- 3 寒餅をつきし日生まれ早や傘寿 MY  
ふゆひなた
- 4 終活と遊活半々冬日向 HY
- 5 靴音にカサコ響く枯れもみじ IK  
ゆきまい
- 6 雪舞の曇りガラスに「恋」と書く US
- 7 夕焼けを背にしてそよぐ芹田かな AS  
せりた
- 8 本・パン・服の店見つけたり暮の秋 KN
- 9 秋深し思いを馳せる来世へと MR
- 10 近代史読み直したる松の内 KBY
- 11 大谷の鼓舞する姿「あっぱれと」 KT
- 12 物言えば唇寒し秋の風 芭蕉

\* 注意 青色は最優秀、海老茶色は準優秀です。